

CO₂削減技術を大いにアピール! ~テクノフェア2008 開催される~

技術開発本部では平成20年10月29日(水)~30日(木)の2日間、恒例のテクノフェア2008を開催いたしました。

今回は、「環境への挑戦。~CO₂削減に貢献するE技術~」をテーマとし、パビリオンではテーマについて「電気をお届けする側の取り組み」、「お客さまとの取り組み」のゾーンに分け、22項目を展示し、さらに、昨年に引き続き(財)電力中央研究所の協力による地球環境問題への取り組みも紹介いたしました。また、17の実験棟を公開して多岐にわたる研究成果を発表しました。加えて、今回は会議室棟を展示館として活用し、ユニークな研究紹介や関係会社9社の技術紹介を企画しました。

開催両日とも好天に恵まれ、地域各界のオピニオンリーダーや各企業・研究団体のみなさま、学校関係者など昨年を上まわる合計3,500名近くの方々にご来場いただき、感謝しております。

当社の環境へ挑戦する技術力への理解と浸透、大学関係者や各種専門分野の有識者との交流を通じた産学連携の強化、法人のお客さまをはじめとする企業のみなさまへの技術紹介・活用促進に大いに成果が得られたものと考えております。また、今回は技術者の卵である工業高校の生徒さんにも多く参加いただきましたので、未来の技術開発発展のエネルギー源になれば幸いです。

フェアの特別企画として、パビリオン内で、「電気ス

チームコンベクションオープン(業務用調理器)」でから揚げを作り来場者に試食品として提供したり、大井川の流木を活用した人形作りを体験していただくなど、大変好評でした。その他、今注目されているプラグインハイブリット自動車等の充電量表示装置の公開や、CO₂の回収・固定技術の模型の展示など、最近の取り組み内容もアピールしました。実験棟では「リアルタイム音カメラ」の音響室のデモンストレーションが人気を集め、入場待ちの列ができたほどです。

来場されたお客さまからは、

環境への取り組み、CO₂削減に努力する姿勢が年毎に増している。

授業を行う上で実物、現状を見ることができ有意義であった。

エネルギー問題についての興味が一層深まった。

業務用ヒートポンプの導入を検討したい。

などの感想が寄せられました。

今後もより良いフェアとしていくつもりですので、次回も多数のみなさまのご来場をお待ちしております。

来場者内訳

分類	行政・一般	一般企業	学校	社内・関係会社	合計
実績	409	1,411	495	1,150	3,465名



写真1 来場者でにぎわうテーマパビリオン

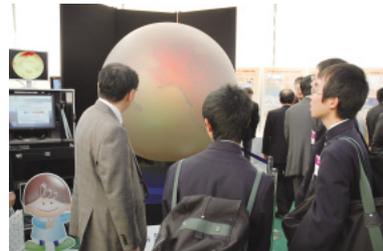


写真2 (財)電力中央研究所の展示

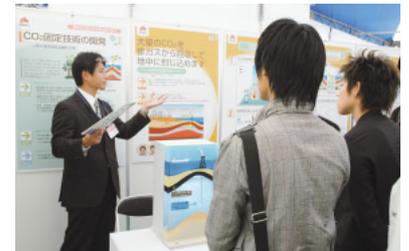


写真3 CO₂回収・固定技術の説明



写真4 展示館での関係会社技術紹介



写真5 研究者の説明を聞く三田社長



写真6 入場待ちの列ができたリアルタイム音カメラ



写真7 スチームコンベクションオープンで調理したから揚げの試食



写真8 好評だった大井川流木工作



写真9 自転車発電コンテスト